

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

8年3月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	56,652	56,652	164,955	164,955	27,963	154,575	5,894	2.03	2.03	1.07	1.07
19歳以下	754	5,493	1,581	16,034	291	1,174	60	2.59	18.88	1.35	13.66
20～24歳	4,906	6,168	12,613	18,185	1,882	9,308	261	2.61	3.28	1.36	1.95
25～29歳	8,038	6,157	24,306	18,109	3,084	17,950	411	2.61	2.00	1.35	1.01
30～34歳	6,502	6,081	19,993	17,824	2,510	14,905	377	2.59	2.42	1.34	1.20
35～39歳	5,008	5,794	15,484	16,768	1,965	11,835	340	2.55	2.95	1.31	1.42
40～44歳	4,436	5,432	13,895	15,695	1,867	11,473	371	2.38	2.91	1.21	1.37
45～49歳	4,563	5,027	14,022	14,565	2,155	12,905	499	2.12	2.33	1.09	1.13
50～54歳	6,285	5,007	18,335	14,496	3,030	17,277	771	2.07	1.65	1.06	0.84
55～59歳	6,041	5,007	18,672	14,496	2,912	17,595	749	2.07	1.72	1.06	0.82
60～64歳	4,497	3,637	13,434	10,608	3,114	17,831	812	1.44	1.17	0.75	0.59
65歳以上	5,622	2,849	12,620	8,175	5,153	22,322	1,243	1.09	0.55	0.57	0.37

年齢計	56,652	56,652	164,955	164,955	27,963	154,575	5,894	2.03	2.03	1.07	1.07
24歳以下	5,660	11,661	14,194	34,219	2,173	10,482	321	2.60	5.37	1.35	3.26
25～34歳	14,540	12,238	44,299	35,933	5,594	32,855	788	2.60	2.19	1.35	1.09
35～44歳	9,444	11,226	29,379	32,463	3,832	23,308	711	2.46	2.93	1.26	1.39
45～54歳	10,848	10,034	32,357	29,061	5,185	30,182	1,270	2.09	1.94	1.07	0.96
55歳以上	16,160	11,493	44,726	33,279	11,179	57,748	2,804	1.45	1.03	0.77	0.58

年齢計	56,652	56,652	164,955	164,955	27,963	154,575	5,894	2.03	2.03	1.07	1.07
44歳以下	29,644	35,125	87,872	102,615	11,599	66,645	1,820	2.56	3.03	1.32	1.54
45歳以上	27,008	21,527	77,083	62,340	16,364	87,930	4,074	1.65	1.32	0.88	0.71

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。